

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

NO.	33	地方公共 団体名	千葉県	消防団名	佐倉市消防団・ 大網白里市消防団・ 木更津市消防団
担当課	防災危機管理 部消防課		連絡先	Tel 043 - 223 - 3689 E-mail <a href="mailto:bousai@mz.pref.chiba.lg.jp">bousai@mz.pref.chiba.lg.jp</a>	
事業名	※採択通知の事業名を記載してください。 <b>消防団参画促進事業</b> <b>(更なる団員確保が必要な地域へのアプローチ)</b>				

事業詳細

○ 事業の目的・必要性

【目的】

- (1) 子育て世代の消防団入団
- (2) 将来の消防団員数の増加

【必要性】

本県の消防団員数は、H26～R03の8年間で2,378名減と急激に減少しており、特に高齢化や団員減少が進んでいる地域では、今後、地域防災力の要である消防団の維持存続が難しくなる恐れがあることから、早急に高齢化対策及び団員減少への対策を講じる必要がある。

○ 事業内容

地域で開催される消防防災イベントに合わせて、消防団と連携・協力し、少年層を対象とした消防服の着用体験や、子育て世代を対象とした親子で学べる消防・防災講座を実施することで、将来の消防団の担い手確保と消防団の加入促進を図る。

① 令和4年度佐倉市市民防災訓練 消防団PRブース



・ 消防服着用体験の様子



・ はしご車との記念撮影の様子

② 第43回九都県市合同防災訓練 消防団PRブース



・消防団PRブースの様子



・開催中の様子

③ きさらづ防災フェスタ 親子de消防・防災スタンプラリー



・親子で学べる消防防災教室の様子



・消防服を着用しての放水体験の様子

○ 目標達成状況

指標	単位	当初目標値	実績値	備考
講座参加者	人数	300人	683人	各日ともに晴天であったため、予想を上回る参加であった。
広告媒体	チラシ作成・配付数	30,000枚	28,00枚	配布数の見直しにより目標値よりも少なくなった。

※事業提案書(様式1)アウトプット成果指標の結果を記入して下さい

○ 事業成果

参加者アンケートの結果から、約5割の方から今後消防団に入団したい、消防団の活動に興味を持ったという回答があり、少年層・子育て世代へのPRとしては大きな効果が見られました。

(1) 各ブース来場者数等

①令和4年度佐倉市市民防災訓練 消防団PRブース 令和4年10月16日(土)  
200人

②第43回九都県市合同防災訓練 消防団PRブース 令和4年10月23日(日)  
297人

③きさらづ防災フェスタ 親子 de 消防・防災スタンプラリー 令和4年12月4日(日)  
2,000人

(2) アンケートの結果

きさらづ防災フェスタ 親子 de 消防スタンプラリー 令和4年12月4日(日)

ア アンケート回答数

186人

イ 性別

男性:62人 女性:122人

ウ 消防団を知っているか。

知っていた:145人 名前は知っているが、活動内容は知らなかった:34人

知らなかった:6人 すでに入団している:1人

エ イベントを通じて消防団に入りたいと思うか。

入団したい:14人 興味が湧いた:74人

どちらとも言えない:82人 あまり興味が湧かなかった:12人

その他参考 情報	
-------------	--